



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 株式会社百十四銀行 上場取引所 東
 コード番号 8386 URL <https://www.114bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 森 匡史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 村松 貴幸 (TEL) 087-836-2721
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	82,146	△3.2	14,557	9.5	9,642	5.1
2023年3月期	84,888	16.1	13,295	△12.5	9,172	△21.6

(注) 包括利益 2024年3月期 50,978百万円 (-%) 2023年3月期 △70百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	336.20	336.12	3.2	0.3	17.7
2023年3月期	315.57	315.50	3.2	0.2	15.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,840,650	329,186	5.6	11,527.06
2023年3月期	5,809,359	281,098	4.8	9,719.34

(参考) 自己資本 2024年3月期 329,164百万円 2023年3月期 281,077百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△92,451	△16,577	△2,891	1,046,479
2023年3月期	△152,153	227,010	△3,191	1,158,391

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00	2,174	23.8	0.8
2024年3月期	—	35.00	—	55.00	90.00	2,582	26.8	0.8
2025年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		28.6	

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	40,500	1.1	8,000	7.1	5,500	11.0	192.60
通期	83,000	1.0	15,500	6.5	10,000	3.7	350.19

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	28,790,000株	2023年3月期	29,100,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	234,170株	2023年3月期	180,626株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	28,679,205株	2023年3月期	29,066,467株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	73,541	△3.2	13,278	11.8	8,854	6.6
2023年3月期	75,998	18.8	11,872	△13.9	8,303	△23.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	308.75	308.68
2023年3月期	285.68	285.62

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,805,865	301,845	5.2	10,569.60
2023年3月期	5,784,550	261,274	4.5	9,033.84

(参考) 自己資本 2024年3月期 301,823百万円 2023年3月期 261,253百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,000	0.3	7,500	9.1	5,200	12.7	182.09
通期	74,000	0.6	14,500	9.2	9,500	7.3	332.68

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況	2
（2）当期の財政状態の概況	2
（3）当期のキャッシュ・フローの概況	3
（4）今後の見通し	3
（5）利益配分に関する方針及び当期・次期の配当	3

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 3

3. 連結財務諸表及び主な注記

（1）連結貸借対照表	4
（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
（3）連結株主資本等変動計算書	8
（4）連結キャッシュ・フロー計算書	10
（5）連結財務諸表に関する注記事項	
（継続企業の前提に関する注記）	12
（セグメント情報）	12
（1株当たり情報）	14
（重要な後発事象）	14

4. 個別財務諸表

（1）貸借対照表	15
（2）損益計算書	18
（3）株主資本等変動計算書	20

※ 補足説明資料

2024年3月期 決算説明資料
2024年3月期 決算の概要

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

[金融経済環境]

当連結会計年度のわが国経済は、地政学リスクの高まりを背景に国際情勢は緊迫した状況が続く中、新型コロナウイルス感染症の影響が収束したことで、単月の訪日外国人観光客数が同感染症まん延以前の水準へ回復する等、長らく低迷が続いた観光関連の消費活動に顕著な伸びがみられました。また、AIをはじめとする技術革新に併せて成長が期待される半導体分野では、海外の大手製造受託会社や国内メーカーによる大型の国内工場の建設が相次いで計画される等、将来の国内経済への波及効果に期待が高まりました。

金融市場では、日本銀行が、当連結会計年度中に長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）の修正を2度にわたり実施した後、政府がめざす「賃金と物価の好循環」の実現可能性が高まったことを受けて、3月にマイナス金利政策の解除を決定しました。大規模緩和から金融の正常化へと舵を切ったこの流れを受けて、各地の金融機関で預金金利の引き上げが発表される等、長らく続いた低金利環境は転換点を迎えました。

地元香川県においては、個人消費は旅行・飲食などのサービス需要を中心に回復がみられ、企業においては中長期的な景気回復期待を背景として設備投資が堅調に推移する等、総じて持ち直しの動きがみられました。

[損益]

連結経常収益は、海外金利の上昇を主因とした貸出金利息の増加により資金運用収益が増加しましたが、金融派生商品収益及び外国為替売買益の減少等によるその他業務収益の減少などにより、前連結会計年度比27億42百万円減少して821億46百万円となりました。

一方、連結経常費用は、外貨調達費用の増加により資金調達費用が増加しましたが、国債等債券売却損の減少によるその他業務費用の減少などにより、前連結会計年度比40億4百万円減少して675億88百万円となりました。

この結果、連結経常利益は、前連結会計年度比12億62百万円増加して145億57百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度比4億70百万円増加して96億42百万円となりました。

（2）当期の財政状態の概況

[総預金・預り資産]

当連結会計年度末の総預金残高は、個人及び公共預金が増加しましたが、法人預金が減少したことにより、前連結会計年度末比310億円減少して4兆7,496億円となりました。

また、当連結会計年度末の預り資産残高は、金融商品仲介が減少しましたが、一時払保険及び投資信託の増加により、前連結会計年度末比142億円増加して3,443億円となりました。

[貸出金]

当連結会計年度末の貸出金残高は、公共向け貸出金が減少しましたが、法人向け及び個人向け貸出金が増加したことにより、前連結会計年度末比661億円増加して3兆4,283億円となりました。

[有価証券]

当連結会計年度末の有価証券残高は、株式の増加などにより前連結会計年度末比731億円増加して1兆1,178億円となりました。なお、当連結会計年度末の「その他有価証券」の差引評価益は、前連結会計年度末比504億円増加して713億円となりました。

[連結自己資本比率（バーゼルⅢ基準）]

当連結会計年度末の連結自己資本比率は、前連結会計年度末比0.02ポイント上昇して9.12%となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、貸出金の増加等により、924億51百万円のマイナスとなりました。（前連結会計年度比597億2百万円増加）

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、有価証券の取得等により、165億77百万円のマイナスとなりました。（前連結会計年度比2,435億87百万円減少）

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、自己株式の取得及び配当金の支払い等により、28億91百万円のマイナスとなりました。（前連結会計年度比3億円増加）

これらの結果、「現金及び現金同等物」は、1兆464億79百万円となりました。（前連結会計年度比1,119億12百万円減少）

（4）今後の見通し

2025年3月期の連結経常収益は、前期比8億円増加の830億円、経常利益は前期比9億円増加の155億円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比3億円増加の100億円を予想しております。

また、当行の個別業績見通しは、経常収益740億円、経常利益145億円、当期純利益95億円を予想しております。

詳細は、補足説明資料「2024年3月期 決算の概要 2025年3月期 通期業績予想及び株主還元」をご参照ください。

業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（5）利益配分に関する方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、株主の皆さまへの安定的な利益還元配慮しつつ、内部留保の充実度合い、利益の状況及び経営環境等を総合的に考慮したうえで配当を実施する方針としております。

上記方針のもと、当期の期末配当金は、1株当たり55円（年間配当金90円）を予定しております。また、次期の年間配当金は、1株当たり100円（うち中間配当金50円）を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、当面、日本基準を採用することとしております。

なお、国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえながら、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,197,854	1,080,562
コールローン及び買入手形	—	5,829
買入金銭債権	34,950	40,659
商品有価証券	9	—
有価証券	1,044,665	1,117,828
貸出金	3,362,245	3,428,362
外国為替	19,938	4,793
リース債権及びリース投資資産	18,677	18,020
その他資産	70,679	71,965
有形固定資産	36,867	37,348
建物	8,630	8,736
土地	25,218	25,051
建設仮勘定	30	46
その他の有形固定資産	2,987	3,513
無形固定資産	4,406	4,841
ソフトウェア	3,111	2,617
その他の無形固定資産	1,295	2,224
退職給付に係る資産	15,948	27,207
繰延税金資産	732	722
支払承諾見返	19,898	19,808
貸倒引当金	△17,514	△17,298
資産の部合計	5,809,359	5,840,650
負債の部		
預金	4,696,403	4,676,957
譲渡性預金	84,267	72,678
コールマネー及び売渡手形	20,360	15,673
借入金	624,432	615,210
外国為替	248	180
その他負債	73,773	83,654
役員賞与引当金	49	58
退職給付に係る負債	248	270
役員退職慰労引当金	38	41
睡眠預金払戻損失引当金	163	117
偶発損失引当金	69	121
株式報酬引当金	181	216
繰延税金負債	3,048	21,446
再評価に係る繰延税金負債	5,077	5,027
支払承諾	19,898	19,808
負債の部合計	5,528,260	5,511,464

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,322	37,322
資本剰余金	30,486	30,486
利益剰余金	187,908	194,802
自己株式	△513	△569
株主資本合計	255,204	262,041
その他有価証券評価差額金	14,669	49,774
繰延ヘッジ損益	138	△11
土地再評価差額金	7,952	7,865
退職給付に係る調整累計額	3,113	9,494
その他の包括利益累計額合計	25,873	67,123
新株予約権	21	21
純資産の部合計	281,098	329,186
負債及び純資産の部合計	5,809,359	5,840,650

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日）	当連結会計年度 （自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日）
経常収益	84,888	82,146
資金運用収益	47,866	52,347
貸出金利息	32,898	38,696
有価証券利息配当金	13,577	12,159
コールローン利息及び買入手形利息	58	139
預け金利息	1,037	1,014
その他の受入利息	294	336
信託報酬	1	1
役務取引等収益	12,175	12,443
その他業務収益	13,040	4,996
その他経常収益	11,804	12,357
償却債権取立益	323	590
その他の経常収益	11,481	11,766
経常費用	71,592	67,588
資金調達費用	7,907	14,271
預金利息	3,473	5,150
譲渡性預金利息	15	15
コールマネー利息及び売渡手形利息	583	1,359
債券貸借取引支払利息	203	—
借入金利息	1,861	2,510
その他の支払利息	1,768	5,234
役務取引等費用	3,144	3,373
その他業務費用	18,036	7,254
営業経費	34,215	33,470
その他経常費用	8,289	9,219
貸倒引当金繰入額	225	496
その他の経常費用	8,064	8,722
経常利益	13,295	14,557
特別利益	61	26
固定資産処分益	61	26
特別損失	147	302
固定資産処分損	84	65
減損損失	63	236
税金等調整前当期純利益	13,209	14,281
法人税、住民税及び事業税	3,056	4,337
法人税等調整額	979	301
法人税等合計	4,036	4,639
当期純利益	9,172	9,642
親会社株主に帰属する当期純利益	9,172	9,642

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	9,172	9,642
その他の包括利益	△9,242	41,336
その他有価証券評価差額金	△11,222	35,105
繰延ヘッジ損益	△2,472	△150
退職給付に係る調整額	4,452	6,381
包括利益	△70	50,978
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△70	50,978

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,322	30,486	183,444	△2,030	249,223
当期変動額					
剰余金の配当			△2,198		△2,198
親会社株主に帰属する当期純利益			9,172		9,172
自己株式の取得				△1,001	△1,001
自己株式の処分			△0	31	31
自己株式の消却			△2,486	2,486	—
土地再評価差額金の取崩			△24		△24
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	4,463	1,516	5,980
当期末残高	37,322	30,486	187,908	△513	255,204

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	25,891	2,611	7,927	△1,339	35,091	21	284,336
当期変動額							
剰余金の配当							△2,198
親会社株主に帰属する当期純利益							9,172
自己株式の取得							△1,001
自己株式の処分							31
自己株式の消却							—
土地再評価差額金の取崩							△24
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△11,222	△2,472	24	4,452	△9,218	—	△9,218
当期変動額合計	△11,222	△2,472	24	4,452	△9,218	—	△3,238
当期末残高	14,669	138	7,952	3,113	25,873	21	281,098

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,322	30,486	187,908	△513	255,204
当期変動額					
剰余金の配当			△2,163		△2,163
親会社株主に帰属する当期純利益			9,642		9,642
自己株式の取得				△727	△727
自己株式の処分			△0	0	0
自己株式の消却			△670	670	—
土地再評価差額金の取崩			86		86
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	6,893	△56	6,837
当期末残高	37,322	30,486	194,802	△569	262,041

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	14,669	138	7,952	3,113	25,873	21	281,098
当期変動額							
剰余金の配当							△2,163
親会社株主に帰属する当期純利益							9,642
自己株式の取得							△727
自己株式の処分							0
自己株式の消却							—
土地再評価差額金の取崩							86
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	35,105	△150	△86	6,381	41,250	—	41,250
当期変動額合計	35,105	△150	△86	6,381	41,250	—	48,087
当期末残高	49,774	△11	7,865	9,494	67,123	21	329,186

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日）	当連結会計年度 （自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,209	14,281
減価償却費	3,129	2,850
減損損失	63	236
貸倒引当金の増減（△）	△770	△215
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△7	9
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△1,274	△2,090
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	39	21
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△1	3
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	37	△46
偶発損失引当金の増減額（△は減少）	△37	51
株式報酬引当金の増減額（△は減少）	33	35
資金運用収益	△47,866	△52,347
資金調達費用	7,907	14,271
有価証券関係損益（△）	14,736	4,783
為替差損益（△は益）	△16,175	△17,333
固定資産処分損益（△は益）	△380	△238
商品有価証券の純増（△）減	△9	9
貸出金の純増（△）減	△202,355	△66,117
預金の純増減（△）	138,163	△19,445
譲渡性預金の純増減（△）	9,691	△11,589
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	△76,183	△9,221
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	△10,186	5,379
コールローン等の純増（△）減	3,224	△11,537
コールマネー等の純増減（△）	△2,893	△4,687
債券貸借取引受入担保金の純増減（△）	△12,696	—
外国為替（資産）の純増（△）減	△13,702	15,144
外国為替（負債）の純増減（△）	△73	△67
リース債権及びリース投資資産の純増（△）減	2,587	657
資金運用による収入	47,118	51,809
資金調達による支出	△5,796	△14,974
その他	△640	10,670
小計	△151,107	△89,695
法人税等の支払額	△1,046	△2,756
営業活動によるキャッシュ・フロー	△152,153	△92,451

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△528,251	△289,156
有価証券の売却による収入	474,209	115,069
有価証券の償還による収入	283,113	161,096
有形固定資産の取得による支出	△1,095	△2,210
無形固定資産の取得による支出	△1,409	△1,714
有形固定資産の売却による収入	443	338
投資活動によるキャッシュ・フロー	227,010	△16,577
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,001	△727
自己株式の売却による収入	7	0
配当金の支払額	△2,198	△2,163
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,191	△2,891
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	71,669	△111,912
現金及び現金同等物の期首残高	1,086,721	1,158,391
現金及び現金同等物の期末残高	1,158,391	1,046,479

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行業務を中心に、連結子会社においてリース業務をはじめとする金融サービスに係わる事業を行っており、当行及び企業集団を構成する個々の連結子会社がそれぞれ事業計画等を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当行グループは、当行及び個々の連結子会社を基礎とした業務別のセグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。なお、「銀行業」は、預金業務、貸出業務、有価証券投資業務、為替業務等を行い、「リース業」は、連結子会社の百十四リース株式会社において、リース業務等を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するにあたり適用した会計処理の方法と同一であります。

なお、報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	72,968	7,080	80,048	2,097	82,146	—	82,146
セグメント間の内部経常収益	573	520	1,094	3,577	4,671	△4,671	—
計	73,541	7,601	81,143	5,674	86,818	△4,671	82,146
セグメント利益	13,278	391	13,669	1,435	15,105	△547	14,557
セグメント資産	5,819,507	27,289	5,846,796	24,348	5,871,145	△30,494	5,840,650
セグメント負債	5,508,167	21,411	5,529,579	9,493	5,539,073	△27,608	5,511,464
その他の項目							
減価償却費	2,331	175	2,506	300	2,806	43	2,850
資金運用収益	52,457	343	52,800	116	52,917	△570	52,347
資金調達費用	14,263	61	14,324	22	14,347	△75	14,271
特別利益	2	29	32	—	32	△6	26
（固定資産処分益）	2	29	32	—	32	△6	26
特別損失	284	—	284	17	302	—	302
（固定資産処分損）	47	—	47	17	65	—	65
（減損損失）	236	—	236	—	236	—	236
税金費用	4,141	73	4,215	435	4,650	△11	4,639
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,566	—	3,566	269	3,836	84	3,920

- （注）1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。
2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クレジットカード業及び信用保証業等を含んでおります。
3. 「セグメント利益」「セグメント資産」「セグメント負債」「減価償却費」「資金運用収益」「資金調達費用」「特別利益」「税金費用」「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	11,527円06銭
1株当たり当期純利益	336円20銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	336円12銭

（注）1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	329,186
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	21
（うち新株予約権）	百万円	21
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	329,164
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	28,555

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	9,642
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	9,642
普通株式の期中平均株式数	千株	28,679
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	6
（うち新株予約権）	千株	6
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

（注）株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の当連結会計年度末株式数は133千株であります。また、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該株式の当連結会計年度期中平均株式数は109千株であります。

（重要な後発事象）

当行では、株主の皆さまへの利益還元及び資本効率の向上を図るため、2024年5月10日開催の取締役会において、普通株式250千株（上限）、取得価額の総額500百万円（上限）、取得期間2024年6月17日～2024年9月10日の自己株式の取得及び消却を決議しました。

詳細につきましては、別途、本日開示しております「自己株式の取得に係る事項の決定及び自己株式の消却に係る事項の決定に関するお知らせ」をご覧ください。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,197,718	1,080,435
現金	38,557	36,146
預け金	1,159,160	1,044,289
コールローン	—	5,829
買入金銭債権	34,730	40,456
商品有価証券	9	—
商品国債	9	—
有価証券	1,046,139	1,118,802
国債	38,899	18,048
地方債	391,987	427,908
社債	197,318	204,353
株式	112,898	153,364
その他の証券	305,035	315,126
貸出金	3,366,820	3,433,173
割引手形	13,458	13,198
手形貸付	70,666	63,618
証書貸付	2,848,875	2,909,832
当座貸越	433,819	446,523
外国為替	19,938	4,793
外国他店預け	18,504	3,771
買入外国為替	113	60
取立外国為替	1,319	961
その他資産	66,619	66,687
未決済為替貸	163	515
前払費用	218	215
未収収益	4,187	4,332
金融派生商品	18,768	19,146
金融商品等差入担保金	39,298	34,901
その他の資産	3,983	7,576
有形固定資産	33,234	33,692
建物	6,342	6,470
土地	24,473	24,306
リース資産	694	844
建設仮勘定	30	46
その他の有形固定資産	1,693	2,025
無形固定資産	3,316	3,782
ソフトウェア	3,003	2,543
その他の無形固定資産	312	1,239
前払年金費用	11,475	13,565
支払承諾見返	19,898	19,808
貸倒引当金	△15,350	△15,163
資産の部合計	5,784,550	5,805,865

（単位：百万円）

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
預金	4,704,117	4,684,606
当座預金	292,186	341,566
普通預金	3,029,837	3,017,247
貯蓄預金	92,056	88,878
通知預金	28,765	26,999
定期預金	1,035,264	987,811
その他の預金	226,006	222,104
譲渡性預金	91,767	80,678
コールマネー	20,360	15,673
借入金	614,855	606,205
借入金	614,855	606,205
外国為替	248	180
売渡外国為替	204	72
未払外国為替	43	108
その他負債	64,845	74,257
未決済為替借	138	396
未払法人税等	960	2,578
未払費用	4,703	3,915
前受収益	1,059	642
従業員預り金	3,453	3,404
金融派生商品	21,000	18,739
金融商品等受入担保金	926	4,985
リース債務	731	880
資産除去債務	266	276
その他の負債	31,604	38,437
役員賞与引当金	49	58
睡眠預金払戻損失引当金	163	117
偶発損失引当金	69	121
株式報酬引当金	181	216
繰延税金負債	1,640	17,067
再評価に係る繰延税金負債	5,077	5,027
支払承諾	19,898	19,808
負債の部合計	5,523,275	5,504,020

(単位:百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,322	37,322
資本剰余金	24,920	24,920
資本準備金	24,920	24,920
利益剰余金	177,145	183,252
利益準備金	12,402	12,402
その他利益剰余金	164,742	170,849
固定資産圧縮積立金	273	273
別途積立金	153,661	159,661
繰越利益剰余金	10,808	10,915
自己株式	△513	△569
株主資本合計	238,875	244,925
その他有価証券評価差額金	14,287	49,044
繰延ヘッジ損益	138	△11
土地再評価差額金	7,952	7,865
評価・換算差額等合計	22,377	56,898
新株予約権	21	21
純資産の部合計	261,274	301,845
負債及び純資産の部合計	5,784,550	5,805,865

（2）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月31日）	当事業年度 （自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日）
経常収益	75,998	73,541
資金運用収益	48,087	52,457
貸出金利息	32,833	38,550
有価証券利息配当金	13,864	12,419
コールローン利息	58	139
預け金利息	1,037	1,014
その他の受入利息	292	333
信託報酬	1	1
役務取引等収益	10,724	10,990
受入為替手数料	2,824	2,808
その他の役務収益	7,900	8,181
その他業務収益	13,040	4,996
外国為替売買益	6,437	3,735
商品有価証券売買益	5	26
国債等債券売却益	434	90
金融派生商品収益	6,163	1,143
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	4,144	5,096
償却債権取立益	322	590
株式等売却益	2,992	3,753
偶発損失引当金戻入益	37	—
睡眠預金払戻損失引当金戻入益	—	46
その他の経常収益	791	706
経常費用	64,126	60,263
資金調達費用	7,906	14,263
預金利息	3,473	5,150
譲渡性預金利息	16	16
コールマネー利息	583	1,359
債券貸借取引支払利息	203	—
借入金利息	1,829	2,476
金利スワップ支払利息	1,426	2,656
その他の支払利息	373	2,604
役務取引等費用	3,834	4,067
支払為替手数料	382	390
その他の役務費用	3,451	3,676
その他業務費用	18,036	7,254
国債等債券売却損	17,999	7,190
国債等債券償却	37	63
営業経費	32,224	31,404

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
その他経常費用	2,124	3,274
貸倒引当金繰入額	93	198
偶発損失引当金繰入額	—	51
睡眠預金払戻損失引当金繰入額	37	—
貸出金償却	1,415	1,334
株式等売却損	127	791
株式等償却	5	581
その他の経常費用	445	315
経常利益	11,872	13,278
特別利益	18	2
固定資産処分益	0	2
子会社清算益	17	—
特別損失	137	284
固定資産処分損	74	47
減損損失	63	236
税引前当期純利益	11,752	12,996
法人税、住民税及び事業税	2,466	3,881
法人税等調整額	982	260
法人税等合計	3,448	4,141
当期純利益	8,303	8,854

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	148,661	12,213	173,550
当期変動額								
剰余金の配当							△2,198	△2,198
別途積立金の積立						5,000	△5,000	—
当期純利益							8,303	8,303
自己株式の取得								
自己株式の処分							△0	△0
自己株式の消却							△2,486	△2,486
土地再評価差額金の 取崩							△24	△24
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	5,000	△1,405	3,594
当期末残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	153,661	10,808	177,145

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△2,030	233,763	25,579	2,611	7,927	36,118	21	269,903
当期変動額								
剰余金の配当		△2,198						△2,198
別途積立金の積立		—						—
当期純利益		8,303						8,303
自己株式の取得	△1,001	△1,001						△1,001
自己株式の処分	31	31						31
自己株式の消却	2,486	—						—
土地再評価差額金の 取崩		△24						△24
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			△11,292	△2,472	24	△13,741	—	△13,741
当期変動額合計	1,516	5,111	△11,292	△2,472	24	△13,741	—	△8,629
当期末残高	△513	238,875	14,287	138	7,952	22,377	21	261,274

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	153,661	10,808	177,145
当期変動額								
剰余金の配当							△2,163	△2,163
別途積立金の積立						6,000	△6,000	—
当期純利益							8,854	8,854
自己株式の取得								
自己株式の処分							△0	△0
自己株式の消却							△670	△670
土地再評価差額金の 取崩							86	86
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	6,000	106	6,106
当期末残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	159,661	10,915	183,252

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△513	238,875	14,287	138	7,952	22,377	21	261,274
当期変動額								
剰余金の配当		△2,163						△2,163
別途積立金の積立		—						—
当期純利益		8,854						8,854
自己株式の取得	△727	△727						△727
自己株式の処分	0	0						0
自己株式の消却	670	—						—
土地再評価差額金の 取崩		86						86
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			34,757	△150	△86	34,520	—	34,520
当期変動額合計	△56	6,050	34,757	△150	△86	34,520	—	40,570
当期末残高	△569	244,925	49,044	△11	7,865	56,898	21	301,845

2024年3月期 決算説明資料

【目次】

I 2024年3月期 決算の概況

1. 損益状況	単	1
	連	2
2. 業務純益	単	2
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単	3
5. ROE	単	3
6. 自己資本比率(国内基準)	単・連	4
7. 有価証券の評価損益	単・連	4

II 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等の状況	単・連	5
2. 金融再生法開示債権	単・連	5
3. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	6
<<参考>>金融再生法開示債権と	単	6
リスク管理債権の状況			
4. 業種別貸出状況等			
① 業種別貸出金	単	7
② 業種別金融再生法開示債権	単	7
(除く正常債権)			
③ 個人ローン残高	単	8
④ 中小企業等貸出金等	単	8
5. 預金等、貸出金の残高	単	8
6. 預り資産の残高	単	8

I 2024年3月期 決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	42,860 (50,024)	784 (△ 9,654)	42,076 (59,678)
国 内 業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	37,112 (42,185)	△ 189 (△ 5,668)	37,301 (47,853)
資 金 利 益	34,965	419	34,546
役 務 取 引 等 利 益	6,691	55	6,636
そ の 他 業 務 利 益	△ 4,544	△ 663	△ 3,881
国 際 業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	5,748 (7,838)	973 (△ 3,987)	4,775 (11,825)
資 金 利 益	3,228	△ 2,405	5,633
役 務 取 引 等 利 益	232	△ 23	255
そ の 他 業 務 利 益	2,286	3,400	△ 1,114
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	32,122	102	32,020
人 件 費	16,474	124	16,350
物 件 費	13,720	△ 16	13,736
税 金	1,927	△ 6	1,933
実 質 業 務 純 益 (注2)	10,738	682	10,056
コ ア 業 務 純 益 (注3)	17,901	△ 9,757	27,658
コ ア 業 務 純 益 (除 く 投 資 信 託 解 約 損 益)	15,327	△ 8,185	23,512
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	1,213	1,553	△ 340
業 務 純 益	9,524	△ 873	10,397
う ち 債 券 関 係 損 益 ②	△ 7,163	10,439	△ 17,602
臨 時 損 益	3,753	2,279	1,474
不 良 債 権 処 理 費 用 ③	511	△ 1,594	2,105
う ち 貸 出 金 償 却	1,334	△ 81	1,415
う ち 個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△ 1,014	△ 1,448	434
償 却 債 権 取 立 益 ④	590	268	322
株 式 等 関 係 損 益 ⑤	2,380	△ 480	2,860
株 式 等 売 却 益	3,753	761	2,992
株 式 等 売 却 損	791	664	127
株 式 等 償 却	581	576	5
そ の 他 臨 時 損 益	1,294	898	396
経 常 利 益	13,278	1,406	11,872
特 別 損 益	△ 281	△ 162	△ 119
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	△ 44	29	△ 73
う ち 子 会 社 清 算 益	-	△ 17	17
う ち 減 損 損 失	236	173	63
税 引 前 当 期 純 利 益	12,996	1,244	11,752
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	3,881	1,415	2,466
法 人 税 等 調 整 額	260	△ 722	982
当 期 純 利 益	8,854	551	8,303
有 価 証 券 関 係 損 益 ②+⑤	△ 4,783	9,958	△ 14,741
与 信 関 係 費 用 ①+③-④	1,134	△ 307	1,441

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益=コア業務純益+債券関係損益

3. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-債券関係損益

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(単位:百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
連 結 粗 利 益	44,889	894	43,995
資 金 利 益	38,075	△ 1,884	39,959
信 託 報 酬	1	0	1
役 務 取 引 等 利 益	9,070	40	9,030
そ の 他 業 務 利 益	△ 2,257	2,738	△ 4,995
うち債券関係損益	△ 7,163	10,439	△ 17,602
営 業 経 費	33,470	△ 745	34,215
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	1,250	1,535	△ 285
不 良 債 権 処 理 費 用	784	△ 1,420	2,204
株 式 関 係 損 益	2,380	△ 485	2,865
そ の 他	2,793	224	2,569
経 常 利 益	14,557	1,262	13,295
特 別 損 益	△ 276	△ 190	△ 86
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	14,281	1,072	13,209
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	4,337	1,281	3,056
法 人 税 等 調 整 額	301	△ 678	979
当 期 純 利 益	9,642	470	9,172
親会社株主に帰属する当期純利益	9,642	470	9,172
有 価 証 券 関 係 損 益	△ 4,783	9,953	△ 14,736
与 信 関 係 費 用	1,444	△ 151	1,595

(注) 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位:社)

連 結 子 会 社 数	8	0	8
持 分 法 適 用 会 社 数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
実 質 業 務 純 益	10,738	682	10,056
職員一人当たり(千円)	5,723	436	5,287
コ ア 業 務 純 益	17,901	△ 9,757	27,658
職員一人当たり(千円)	9,542	△ 4,999	14,541
業 務 純 益	9,524	△ 873	10,397
職員一人当たり(千円)	5,077	△ 389	5,466

(注) 職員数は期末日在職人員(出向者を除く)を採用しております。

3. 利鞘【単体】

(全店)

(単位:%)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
資金運用利回(A)	0.97	0.07	0.90
貸出金利回	1.13	0.15	0.98
有価証券利回	1.14	△ 0.12	1.26
資金調達原価(B)	0.83	0.09	0.74
預金等利回	0.10	0.03	0.07
外部負債利回	0.48	0.11	0.37
総資金利鞘(A)-(B)	0.14	△ 0.02	0.16

(国内業務部門)

(単位:%)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
資金運用利回(A)	0.68	△ 0.01	0.69
貸出金利回	0.83	0.03	0.80
有価証券利回	0.85	△ 0.14	0.99
資金調達原価(B)	0.58	△ 0.02	0.60
預金等利回	0.00	0.00	0.00
外部負債利回	△ 0.00	0.00	△ 0.00
総資金利鞘(A)-(B)	0.10	0.01	0.09

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
債券関係損益(A)	△ 7,163	10,439	△ 17,602
売却益	90	△ 344	434
償還益	-	-	-
売却損	7,190	△ 10,809	17,999
償還損	-	-	-
償却	63	26	37
株式関係損益(B)	2,380	△ 480	2,860
売却益	3,753	761	2,992
売却損	791	664	127
償却	581	576	5
有価証券関係損益(A)+(B)	△ 4,783	9,958	△ 14,741

5. ROE【単体】

(単位:%)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
実質業務純益ベース	3.81	0.03	3.78
コア業務純益ベース	6.35	△ 4.06	10.41
業務純益ベース	3.38	△ 0.53	3.91
当期純利益ベース	3.14	0.02	3.12

(注) 算定方法は、以下のとおりです。なお、純資産の部合計は、新株予約権を控除しております。

$$\frac{\text{実質業務純益、コア業務純益、業務純益 又は 当期純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{期末純資産の部合計}) \div 2} \times 100$$

6. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に定められた算式に基づき算出しております。

なお、当行は国内基準を適用しており、自己資本比率規制(第1の柱)に関する告示(2006年金融庁告示第19号)の一部改正に伴い、2014年3月末よりバーゼルⅢ基準にて自己資本比率を算出しております。

また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【単体】

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
1. 自己資本比率(2/3)	8.59	△ 0.01	8.60
2. 単体における自己資本の額	240,480	4,481	235,999
3. リスク・アセットの額	2,797,011	53,513	2,743,498
4. 単体総所要自己資本額	111,880	2,141	109,739

【連結】

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
1. 連結自己資本比率(2/3)	9.12	0.02	9.10
2. 連結における自己資本の額	257,296	5,329	251,967
3. リスク・アセットの額	2,820,278	53,614	2,766,664
4. 連結総所要自己資本額	112,811	2,145	110,666

7. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
子会社株式等及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(2) 評価損益

(単位:百万円)

【単体】	2024年3月末					2023年9月末			2023年3月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
	2023年 9月末比	2023年 3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損	評価益	評価損		
満期保有目的の債券	△302	212	△470	—	302	△514	—	514	168	168	—
その他有価証券	70,270	38,669	49,938	103,136	32,865	31,601	77,093	45,492	20,332	57,350	37,018
株式	99,481	23,755	44,563	100,373	892	75,726	76,333	607	54,918	56,741	1,823
債券	△15,972	7,538	△1,476	27	15,999	△23,510	82	23,592	△14,496	209	14,705
その他	△13,238	7,375	6,851	2,735	15,973	△20,613	678	21,292	△20,089	399	20,489
合計	69,968	38,881	49,468	103,136	33,168	31,087	77,093	46,006	20,500	57,519	37,018
株式	99,481	23,755	44,563	100,373	892	75,726	76,333	607	54,918	56,741	1,823
債券	△16,274	7,750	△1,947	27	16,301	△24,024	82	24,106	△14,327	377	14,705
その他	△13,238	7,375	6,851	2,735	15,973	△20,613	678	21,292	△20,089	399	20,489

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

(単位:百万円)

【連結】	2024年3月末					2023年9月末			2023年3月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
	2023年 9月末比	2023年 3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損	評価益	評価損		
満期保有目的の債券	△302	212	△470	—	302	△514	—	514	168	168	—
その他有価証券	71,304	38,975	50,438	104,170	32,865	32,329	77,821	45,492	20,866	57,885	37,019
株式	100,515	24,062	45,063	101,407	892	76,453	77,060	607	55,452	57,276	1,824
債券	△15,972	7,538	△1,476	27	15,999	△23,510	82	23,592	△14,496	209	14,705
その他	△13,238	7,375	6,851	2,735	15,973	△20,613	678	21,292	△20,089	399	20,489
合計	71,002	39,188	49,968	104,170	33,168	31,814	77,821	46,006	21,034	58,054	37,019
株式	100,515	24,062	45,063	101,407	892	76,453	77,060	607	55,452	57,276	1,824
債券	△16,274	7,750	△1,947	27	16,301	△24,024	82	24,106	△14,327	377	14,705
その他	△13,238	7,375	6,851	2,735	15,973	△20,613	678	21,292	△20,089	399	20,489

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

II 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
貸倒引当金	15,163	250	△ 187	14,913	15,350
一般貸倒引当金	9,193	1,603	1,214	7,590	7,979
個別貸倒引当金	5,970	△ 1,353	△ 1,400	7,323	7,370

【連結】

(単位:百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
貸倒引当金	17,298	192	△ 216	17,106	17,514
一般貸倒引当金	9,586	1,637	1,251	7,949	8,335
個別貸倒引当金	7,712	△ 1,445	△ 1,466	9,157	9,178

2. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
金融再生法開示債権					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,651	△ 617	△ 444	5,268	5,095
危険債権	24,331	△ 4,154	△ 5,157	28,485	29,488
要管理債権	22,673	161	△ 3,414	22,512	26,087
三月以上延滞債権(注2)	186	△ 23	△ 188	209	374
貸出条件緩和債権(注2)	22,486	184	△ 3,226	22,302	25,712
小計(A)	51,657	△ 4,608	△ 9,013	56,265	60,670
正常債権	3,425,253	10,879	71,776	3,414,374	3,353,477
(注1)合計	3,476,911	6,272	62,763	3,470,639	3,414,148

(単位:%)

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
構成比					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.13	△ 0.02	△ 0.01	0.15	0.14
危険債権	0.69	△ 0.13	△ 0.17	0.82	0.86
要管理債権	0.65	0.01	△ 0.11	0.64	0.76
三月以上延滞債権(注2)	0.00	0.00	△ 0.01	0.00	0.01
貸出条件緩和債権(注2)	0.64	0.00	△ 0.11	0.64	0.75
小計	1.48	△ 0.14	△ 0.29	1.62	1.77
正常債権	98.51	0.14	0.29	98.37	98.22

【連結】

(単位:百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
金融再生法開示債権					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,229	△ 517	△ 466	5,746	5,695
危険債権	24,343	△ 4,158	△ 5,166	28,501	29,509
要管理債権	22,673	161	△ 3,414	22,512	26,087
三月以上延滞債権(注2)	186	△ 23	△ 188	209	374
貸出条件緩和債権(注2)	22,486	184	△ 3,226	22,302	25,712
小計(B)	52,246	△ 4,513	△ 9,047	56,759	61,293
正常債権	3,419,858	8,796	71,573	3,411,062	3,348,285
(注1)合計	3,472,105	4,284	62,526	3,467,821	3,409,579

(単位:%)

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
構成比					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.15	△ 0.01	△ 0.01	0.16	0.16
危険債権	0.70	△ 0.12	△ 0.16	0.82	0.86
要管理債権	0.65	0.01	△ 0.11	0.64	0.76
三月以上延滞債権(注2)	0.00	0.00	△ 0.01	0.00	0.01
貸出条件緩和債権(注2)	0.64	0.00	△ 0.11	0.64	0.75
小計	1.50	△ 0.13	△ 0.29	1.63	1.79
正常債権	98.49	0.13	0.29	98.36	98.20

(注) 1. 金融再生法に基づき、与信額(貸出金・外国為替・支払承諾見返・未収利息・仮払金(貸出金に準ずるもの)及び銀行保証付私募債)を対象とし債務者単位で区分しております。

2. 「要管理債権」の内訳として、銀行法の「リスク管理債権」の区分である「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」を記載しております。

3. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
保 全 額 (C)	34,459	△ 1,812	△ 1,887	36,271	36,346
貸 倒 引 当 金 等	13,108	118	40	12,990	13,068
担 保 保 証 等	21,350	△ 1,930	△ 1,927	23,280	23,277

(単位:%)

保 全 率 (C)/(A)	66.70	2.24	6.80	64.46	59.90
---------------	-------	------	------	-------	-------

(注)「貸倒引当金等」は、前記2.「金融再生法開示債権」【単体】中の(A)の債権について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

【連結】

(単位:百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
保 全 額 (D)	33,632	△ 1,695	△ 1,967	35,327	35,599
貸 倒 引 当 金 等	14,304	42	△ 3	14,262	14,307
担 保 保 証 等	19,328	△ 1,737	△ 1,963	21,065	21,291

(単位:%)

保 全 率 (D)/(B)	64.37	2.13	6.30	62.24	58.07
---------------	-------	------	------	-------	-------

(注)「貸倒引当金等」は、前記2.「金融再生法開示債権」【連結】中の(B)の債権について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

《参考》金融再生法開示債権とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位:百万円)

自 己 査 定		金 融 再 生 法 開 示 債 権			リ ス ク 管 理 債 権	
債務者区分 与信残高(総与信比率)		区分 与信残高(総与信比率) (A)	担保・保証等 引当額 保全額合計(B)	保全率 (B)/(A)	区分 与信残高(総与信比率)	
破綻先債権 717 (0.02%)		破産更生債権及び これらに準ずる債権 4,651 (0.13%)	4,212	100.00%	破産更生債権及び これらに準ずる債権 4,651 (0.13%)	
実質破綻先債権 3,934 (0.11%)			439			
		危険債権 24,331 (0.69%)	14,265	81.36%	危険債権 24,331 (0.69%)	
破綻懸念先債権 24,331 (0.69%)			5,531			
			19,797			
要注意先 債 権 144,857 (4.16%)	要管理先 27,550 (0.79%)	要管理債権 22,673 (0.65%) ※ 貸出金のみ	2,872	44.14%	三月以上延滞債権 186 (0.00%) ※ 貸出金のみ	
			7,138		貸出条件緩和債権 22,486 (0.64%) ※ 貸出金のみ	
			10,010			
		[小計] 51,657 (1.48%)	21,350 13,108 34,459	66.70%	[小計] 51,657 (1.48%)	
	その他 要注意先 117,306 (3.37%)	正常債権 3,425,253 (98.51%)			正常債権 3,425,253 (98.51%)	
	正常先債権 3,303,070 (95.00%)					
総与信残高 3,476,911 (100.00%)		総与信残高 3,476,911 (100.00%)			総与信残高 3,476,911 (100.00%)	

4. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	3,433,173	35,490	123,384	3,397,683	3,309,789
製造業	483,638	△ 12,601	2,081	496,239	481,557
農業, 林業	2,855	△ 119	△ 103	2,974	2,958
漁業	2,405	△ 543	△ 821	2,948	3,226
鉱業, 採石業, 砂利採取業	8,965	1,075	1,497	7,890	7,468
建設業	132,824	10,719	7,075	122,105	125,749
電気・ガス・熱供給・水道業	110,553	4,015	8,188	106,538	102,365
情報通信業	10,744	2,029	2,511	8,715	8,233
運輸業, 郵便業	235,179	9,597	15,452	225,582	219,727
卸売業, 小売業	331,918	△ 11,538	△ 13,694	343,456	345,612
金融業, 保険業	319,121	18,086	56,256	301,035	262,865
不動産業, 物品賃貸業	410,921	1,151	8,126	409,770	402,795
宿泊業	8,892	△ 7	△ 193	8,899	9,085
飲食業	15,940	△ 880	△ 1,411	16,820	17,351
医療・福祉	99,993	1,247	△ 1,571	98,746	101,564
その他のサービス	134,955	1,689	11,502	133,266	123,453
地方公共団体	251,060	△ 11,104	△ 17,113	262,164	268,173
その他	873,199	22,674	45,601	850,525	827,598
特別国際金融取引勘定分	-	-	-	-	-
合 計	3,433,173	35,490	123,384	3,397,683	3,309,789

(注) 中央政府向け貸出金(2024年3月末 - 百万円、2023年9月末 28,153百万円、2023年3月末 57,031百万円)については、「国内(除く特別国際金融取引勘定分)」より除いて記載しております。

②業種別金融再生法開示債権(除く正常債権)【単体】

(単位:百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	51,657	△ 4,608	△ 9,013	56,265	60,670
製造業	15,573	△ 176	759	15,749	14,814
農業, 林業	83	△ 47	△ 57	130	140
漁業	138	△ 2	△ 6	140	144
鉱業, 採石業, 砂利採取業	-	-	-	-	-
建設業	2,953	△ 2,153	△ 2,399	5,106	5,352
電気・ガス・熱供給・水道業	7	0	△ 1	7	8
情報通信業	241	△ 39	△ 54	280	295
運輸業, 郵便業	1,965	△ 33	93	1,998	1,872
卸売業, 小売業	14,046	△ 1,180	△ 867	15,226	14,913
金融業, 保険業	305	△ 2	△ 12	307	317
不動産業, 物品賃貸業	3,281	△ 493	△ 6,152	3,774	9,433
宿泊業	972	△ 214	△ 457	1,186	1,429
飲食業	1,840	△ 147	△ 274	1,987	2,114
医療・福祉	2,161	△ 116	△ 265	2,277	2,426
その他のサービス	3,771	108	423	3,663	3,348
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	4,315	△ 112	256	4,427	4,059
特別国際金融取引勘定分	-	-	-	-	-
合 計	51,657	△ 4,608	△ 9,013	56,265	60,670

③個人ローン残高【単体】

（単位：百万円）

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
個人ローン残高	658,037	4,912	9,350	653,125	648,687
住宅ローン残高	569,162	4,045	6,918	565,117	562,244
その他ローン残高	88,875	868	2,433	88,007	86,442

④中小企業等貸出金等【単体】

（単位：百万円）

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
中小企業等貸出金	2,477,333	51,208	113,709	2,426,125	2,363,624
中小企業等貸出金比率	72.15%	1.34%	1.95%	70.81%	70.20%
中小企業向け貸出金	1,877,228	46,158	105,536	1,831,070	1,771,692
個人向け貸出金	600,105	5,050	8,173	595,055	591,932
信用保証協会保証付貸出金	183,654	1,147	1,703	182,507	181,951

- （注）1. 中小企業等貸出金とは、中小企業及び個人向け貸出金であります。
2. 中小企業向け貸出金には、個人事業主向け貸出金を含めております。

5. 預金等、貸出金の残高【単体】

（単位：百万円）

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末	
総預金	（末残）	4,765,284	15,100	△ 30,600	4,750,184	4,795,884
	うち香川県	3,392,947	22,135	48,362	3,370,812	3,344,585
	（平残）	4,760,175	△ 38,846	47,052	4,799,021	4,713,123
貸出金	（末残）	3,433,173	7,337	66,353	3,425,836	3,366,820
	うち香川県	1,321,224	△ 26,578	△ 49,929	1,347,802	1,371,153
	（平残）	3,402,606	23,227	68,607	3,379,379	3,333,999

- （注）総預金＝預金＋譲渡性預金

6. 預り資産の残高【単体】

（単位：百万円）

	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
預り資産残高	344,393	16,174	14,240	328,219	330,153
投資信託	118,420	12,928	17,835	105,492	100,585
一時払保険	213,727	15,364	39,913	198,363	173,814
金融商品仲介	12,245	△ 12,117	△ 43,508	24,362	55,753

- （注）預り資産は、各期末日における時価ベースの残高であります。

2024年3月期 決算の概要

2024年5月

 百十四銀行

目次

損益の状況

業績ハイライト	P1～2
[連結]損益の状況	P3
[単体]損益の状況	P4
[単体]役務取引等収益の状況	P5

財務の状況

[単体]総預金、貸出金、預り資産の状況	P6
[単体]有価証券の状況	P7
[連結・単体]経営の健全性	P8

その他

2025年3月期 通期業績予想及び株主還元	P9
中期経営計画における取組み	P10～11

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

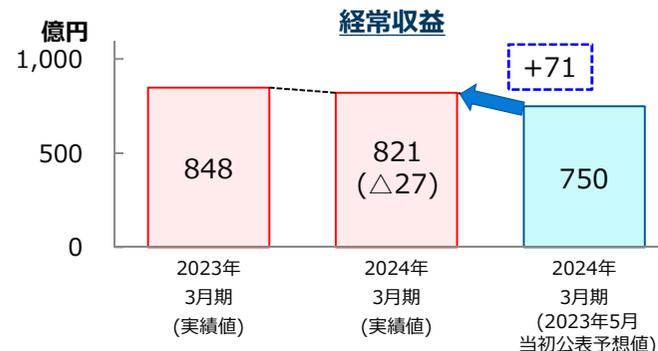
業績ハイライト

◆ 連結業績…前期比で減収増益（親会社株主に帰属する当期純利益ベースで4年ぶり）

() 内は前期比
 [] 内は2023年5月当初公表予想値比

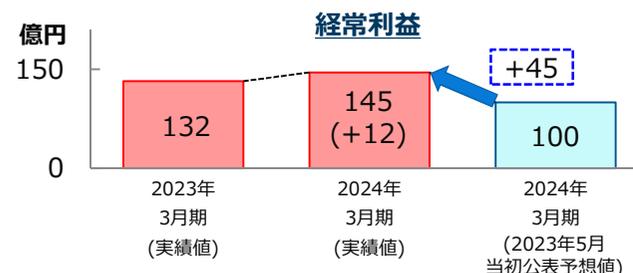
● 経常収益（3年ぶりの減収） ↓

前期比27億円減少し、821億円となりました。
 2023年5月公表予想値比では71億円上回りました。



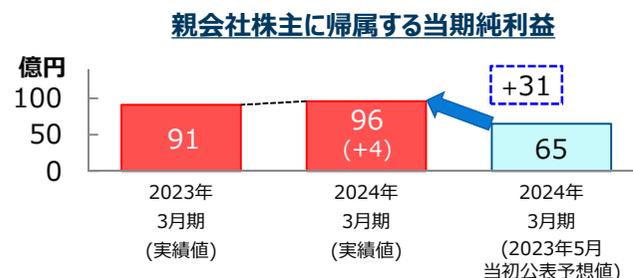
● 経常利益（2年ぶりの増益） ↑

前期比12億円増加し、145億円となりました。
 2023年5月公表予想値比では45億円上回りました。



● 親会社株主に帰属する当期純利益（2年ぶりの増益） ↑

前期比4億円増加し、96億円となりました。
 2023年5月公表予想値比では31億円上回りました。



● PBR（株価純資産倍率） ↑

前期比0.07pt上昇し、0.25倍となりました。

PBR(株価純資産倍率)	2023年3月期	2024年3月期	前期比
① 株価 (円)	1,837	2,977	1,140
② 1株当たり純資産 (円)	9,719	11,527	1,808
③ PBR (①÷②) (倍)	0.18	0.25	0.07pt

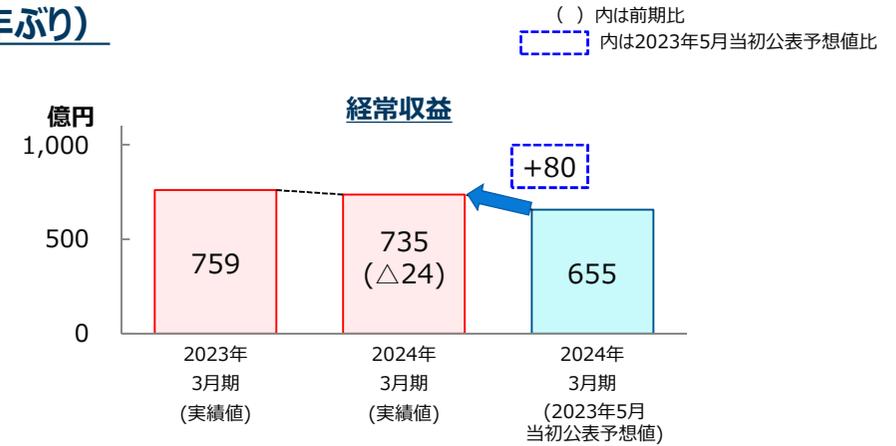
業績ハイライト

◆単体業績…前期比で減収増益（当期純利益ベースで4年ぶり）

●経常収益（3年ぶりの減収）↓

金融派生商品収益や外国為替売買益の減少に伴うその他業務収益の減少などにより前期比24億円減少し、735億円となりました。

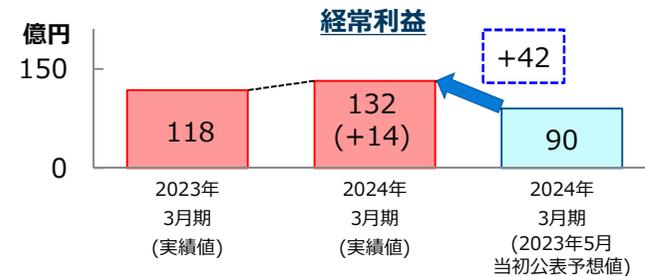
2023年5月公表予想値比では80億円上回りました。



●経常利益（2年ぶりの増益）↑

コア業務純益（除く投資信託解約損益）は減少しましたが、債券関係損益の改善などにより、前期比14億円増加し、132億円となりました。

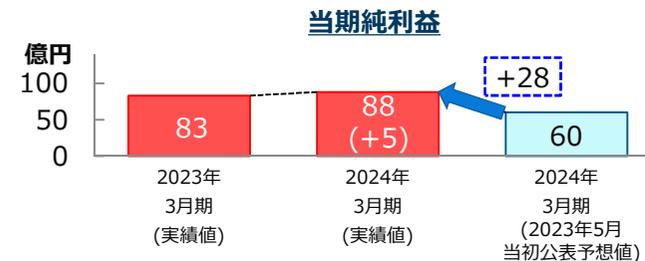
2023年5月公表予想値比では42億円上回りました。



●当期純利益（2年ぶりの増益）↑

前期比5億円増加の88億円となりました。

2023年5月公表予想値比では28億円上回りました。



[連結]損益の状況

◆百十四グループ一覧 (2024年3月末時点)

当行グループは、当行及び子会社9社の計10社で構成され、銀行業務等の金融サービス及び地域社会・お客さまに向けた各種コンサルティングサービスなどを提供しております。



※HYAKUJUSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM COMPANY LIMITED の略称

(単位：百万円)

◆連結業績

	2023年	2024年	前期比	
	3月期	3月期	増減額	増減率
1 経常収益	84,888	82,146	△2,742	△3.2%
2 連結粗利益	43,995	44,889	894	2.0%
3 資金利益	39,959	38,075	△1,884	△4.7%
4 信託報酬	1	1	0	-
5 役務取引等利益	9,030	9,070	40	0.4%
6 その他業務利益	△4,995	△2,257	2,738	-
7 うち債券関係損益	△17,602	△7,163	10,439	-
8 営業経費	34,215	33,470	△745	△2.2%
9 一般貸倒引当金繰入額	△285	1,250	1,535	-
10 不良債権処理費用	2,204	784	△1,420	△64.4%
11 株式等関係損益	2,865	2,380	△485	△16.9%
12 その他	2,569	2,793	224	8.7%
13 経常利益	13,295	14,557	1,262	9.5%
14 特別損益	△86	△276	△190	-
15 税金等調整前当期純利益	13,209	14,281	1,072	8.1%
16 法人税等合計	4,036	4,639	603	14.9%
17 親会社株主に帰属する当期純利益	9,172	9,642	470	5.1%
18 ROE	3.24%	3.16%	△0.08pt	-
19 PBR	0.18倍	0.25倍	0.07pt	-

1 経常収益 前期比 △27億円

13 経常利益 前期比 +12億円

17 親会社株主に帰属する当期純利益 前期比 +4億円

※18.ROE = 親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ *純資産 (期首残高と期末残高の平均残高)

*純資産は新株予約権控除後

※19.PBR = 株価 ÷ 1株当たり純資産

[単体]損益の状況

◆単体業績

(単位：百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	前期比	
			増減額	増減率
1 経常収益	75,998	73,541	△2,457	△3.2%
2 コア業務粗利益	59,678	50,024	△9,654	△16.2%
3 (コア業務粗利益 (除く投資信託解約損益))	55,532	47,450	△8,082	△14.6%
4 資金利益	40,180	38,193	△1,987	△4.9%
5 (資金利益 (除く投資信託解約損益))	36,034	35,620	△414	△1.1%
6 役員取引等利益	6,891	6,924	33	0.5%
7 その他業務利益 (除く債券関係損益)	12,606	4,905	△7,701	△61.1%
8 うち外国為替売買益	6,437	3,735	△2,702	△42.0%
9 うち金融派生商品関係損益	6,163	1,143	△5,020	△81.5%
10 経費	32,020	32,122	102	0.3%
11 コア業務純益	27,658	17,901	△9,757	△35.3%
12 (コア業務純益 (除く投資信託解約損益))	23,512	15,327	△8,185	△34.8%
13 債券関係損益	△17,602	△7,163	10,439	-
14 うち国債等債券売却益	434	90	△344	△79.3%
15 うち国債等債券売却損	17,999	7,190	△10,809	△60.1%
16 実質業務純益	10,056	10,738	682	6.8%
17 与信関係費用	1,441	1,134	△307	△21.3%
18 一般貸倒引当金繰入額	△340	1,213	1,553	-
19 不良債権処理費用	2,105	511	△1,594	△75.7%
20 償却債権取立益	322	590	268	83.2%
21 株式等関係損益	2,860	2,380	△480	△16.8%
22 その他臨時損益	396	1,294	898	226.8%
23 経常利益	11,872	13,278	1,406	11.8%
24 特別損益	△119	△281	△162	-
25 税引前当期純利益	11,752	12,996	1,244	10.6%
26 法人税等合計	3,448	4,141	693	20.1%
27 当期純利益	8,303	8,854	551	6.6%
28 顧客向けサービス業務利益	5,007	10,362	5,355	107.0%
29 有価証券関係損益	△14,741	△4,783	9,958	-
30 OHR	76.10%	74.94%	△1.16pt	-
31 ROE	3.12%	3.14%	0.02pt	-

(用語説明)

- ※ 6.役員取引等利益 = 役員取引等収益 - 役員取引等費用
- ※ 9.金融派生商品関係損益 = 金融派生商品収益 - 金融派生商品費用
- ※ 12.コア業務純益 (除く投資信託解約損益) = 2.コア業務粗利益 - 10.経費 - 投資信託解約損益
- ※ 16.実質業務純益 = 11.コア業務純益 + 13.債券関係損益

1 経常収益 735億円 (前期比△24億円)

- ✓ 金融派生商品収益及び外国為替売買益の減少などにより減収
- ✓ 役員取引等収益はコンサルティング手数料が法人及び個人ともに増加 (詳細は次頁参照)

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	前期比
役員取引等収益	10,726	10,991	265
コンサルティング手数料			
法人コンサルティング	1,183	1,580	397
個人コンサルティング	3,236	3,596	360
決済性	3,735	3,757	22
その他	2,572	2,058	△514

9 金融派生商品関係損益 11億円 (前期比△50億円)

- ✓ 金利スワップ解約益の減少などにより減少

12 コア業務純益 (除く投資信託解約損益) 153億円 (前期比△81億円)

- ✓ コア業務粗利益 (除く投資信託解約損益) の減少などにより減少

13 債券関係損益 △71億円 (前期比+104億円)

- ✓ 国債等債券売却損の減少などにより改善

16 実質業務純益 107億円 (前期比+6億円)

- ✓ コア業務純益 (除く投資信託解約損益) は減少したが、債券関係損益の改善などにより増加

23 経常利益 132億円 (前期比+14億円)

- ✓ 実質業務純益の増加及び与信関係費用の減少などにより増加

27 当期純利益 88億円 (前期比+5億円)

- ✓ 経常利益の増加により増加

28 顧客向けサービス業務利益 103億円 (前期比+53億円)

- ✓ 貸出金の平均残高増加及び預貸金利回差上昇により増加

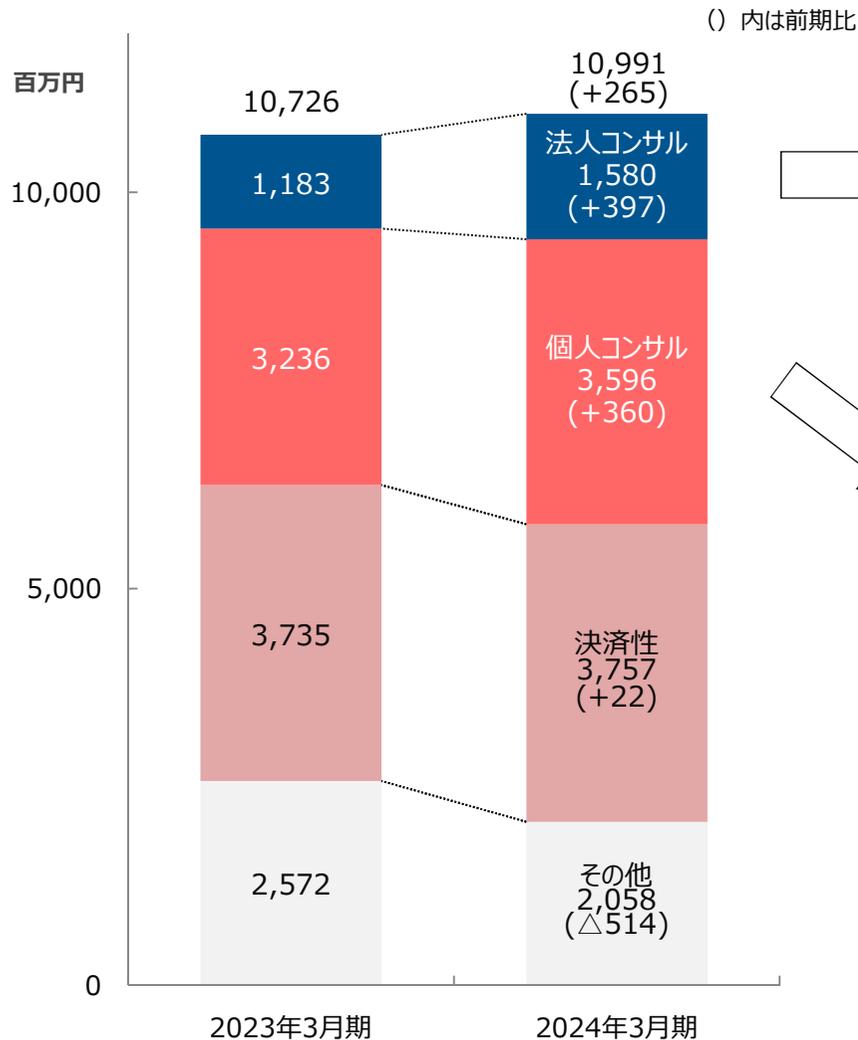
- ※ 28.顧客向けサービス業務利益 = (貸出金平均残高×預貸金利回差) + 6.役員取引等利益 - 営業経費
- ※ 29.有価証券関係損益 = 13.債券関係損益 + 21.株式等関係損益
- ※ 30.OHR = 10.経費 ÷ (2.コア業務粗利益 + 13.債券関係損益)
- ※ 31.ROE = 27.当期純利益 ÷ *純資産 (期首残高と期末残高の平均残高)

*純資産は新株予約権控除後

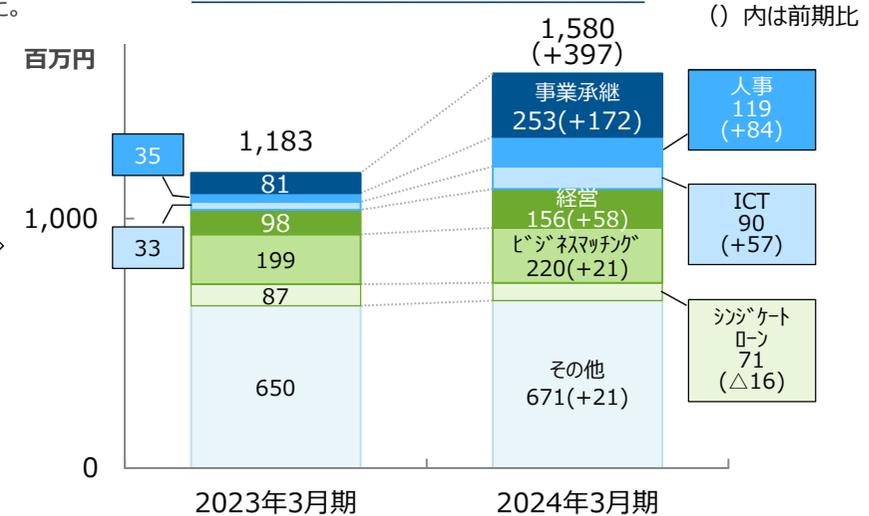
[単体]役務取引等収益の状況

◆役務取引等収益の推移

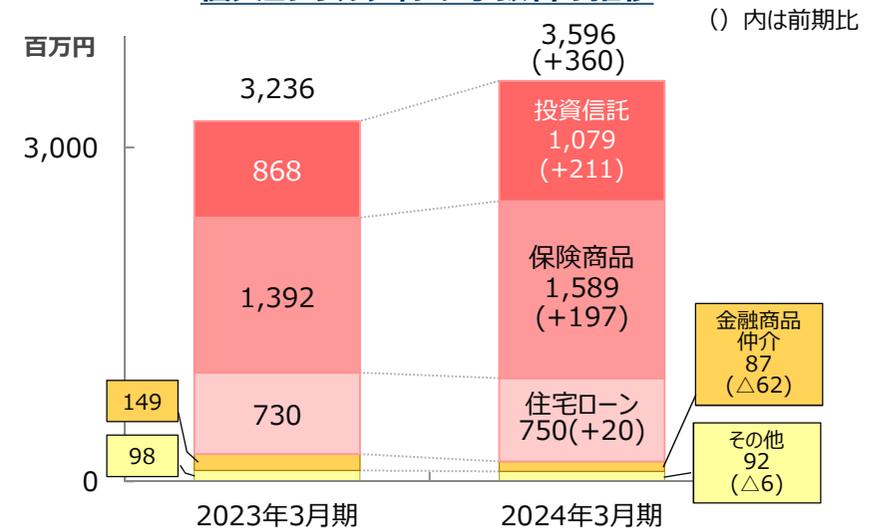
- 法人コンサルティング手数料は、事業承継（M&A含む）コンサルティングが増加した他、人事コンサルティングやICT等の新規サービスが堅調に推移しました。
- 個人コンサルティング手数料は、投資信託及び保険商品に係る手数料が増加しました。



法人コンサルティング手数料の推移



個人コンサルティング手数料の推移



[単体]総預金、貸出金、預り資産の状況

◆総預金の期末残高

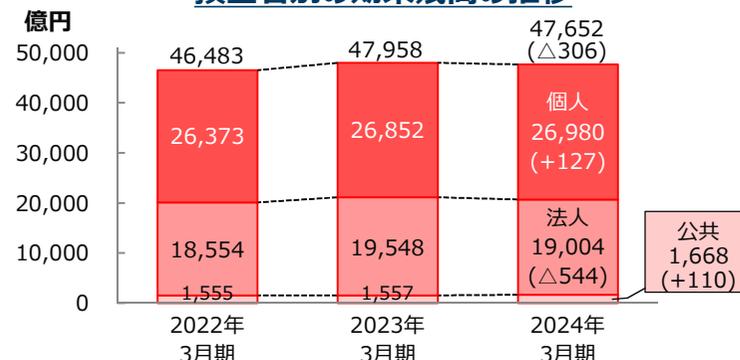
前期末比306億円減少して4兆7,652億円となりました。預金者別では、個人及び公共預金は増加しましたが、法人預金が減少しました。地域別では香川県内の預金残高が増加しました。

(単位：億円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前期末比	
総預金	46,483	47,958	47,652	△306	
預金者別	個人	26,373	26,852	26,980	127
	法人	18,554	19,548	19,004	△544
	公共	1,555	1,557	1,668	110
地域別	香川県内	32,680	33,445	33,929	483
	香川県外	13,803	14,512	13,723	△789

預金者別の期末残高の推移

() 内は前期末比



◆貸出金の期末残高

前期末比663億円増加して3兆4,331億円となりました。貸出先別では、公共向け貸出金は減少しましたが、法人向け及び個人向け貸出金が増加しました。地域別では、大都市圏及び広域瀬戸内圏で増加しました。

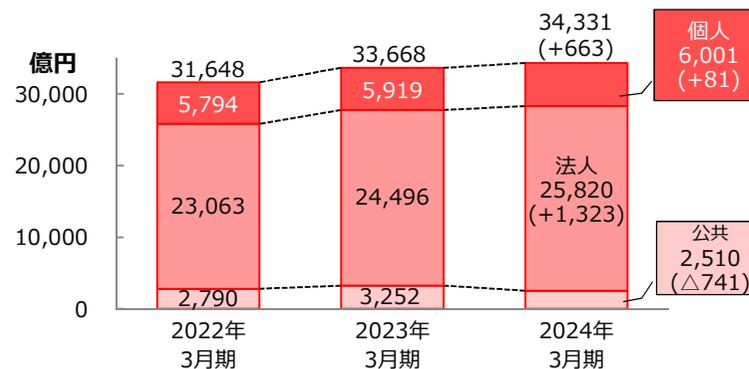
(単位：億円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前期末比	
貸出金	31,648	33,668	34,331	663	
貸出先別	個人	5,794	5,919	6,001	81
	法人	23,063	24,496	25,820	1,323
	公共	2,790	3,252	2,510	△741
地域別	香川県	12,797	13,711	13,212	△499
	広域瀬戸内圏	10,518	11,104	11,546	442
	大都市圏	8,332	8,852	9,572	720
貸出金利回	0.86%	0.98%	1.13%	0.15pt	

(注) 1.広域瀬戸内圏：愛媛、徳島、高知、岡山、広島、兵庫、福岡
2.大都市圏：東京、大阪、愛知

貸出先別の期末残高の推移

() 内は前期末比



◆預り資産の期末残高

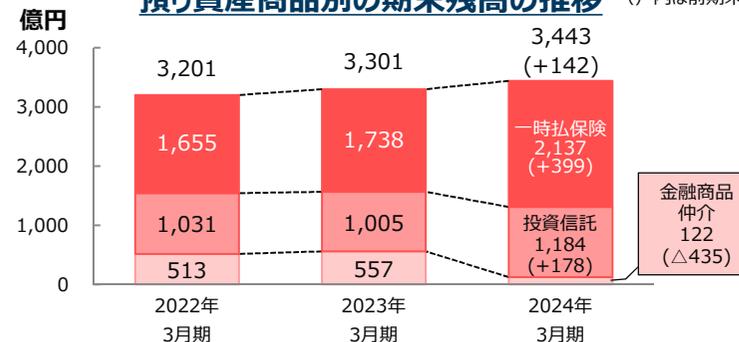
前期末比142億円増加して3,443億円となりました。商品別では、金融商品仲介は減少しましたが、一時払保険及び投資信託が増加しました。

(単位：億円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前期末比
預り資産	3,201	3,301	3,443	142
一時払保険	1,655	1,738	2,137	399
投資信託	1,031	1,005	1,184	178
金融商品仲介	513	557	122	△435

預り資産商品別の期末残高の推移

() 内は前期末比



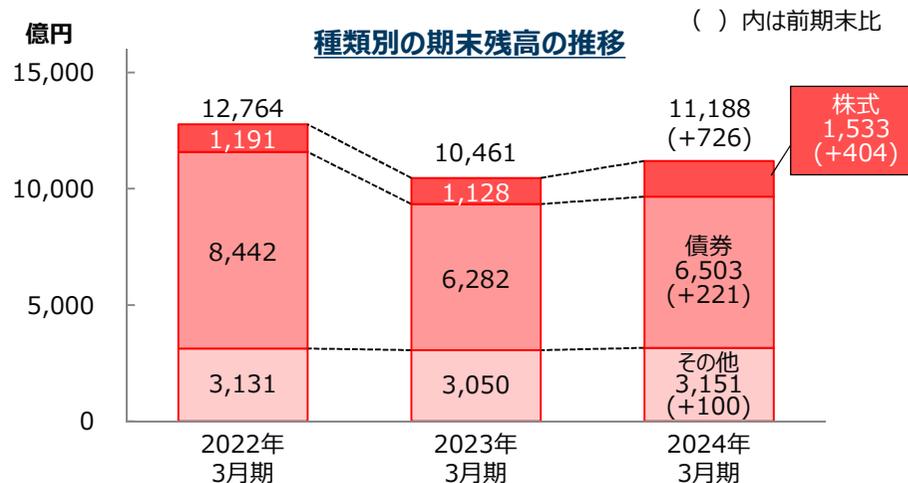
[単体]有価証券の状況

◆有価証券の期末残高

評価益の増加による株式の増加、満期保有目的債券の活用による債券の増加などにより前期末比726億円増加して1兆1,188億円となりました。

(単位：億円)

期末残高	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前期末比
有価証券合計	12,764	10,461	11,188	726
株式	1,191	1,128	1,533	404
債券	8,442	6,282	6,503	221
うち満期保有目的の債券	-	369	1,197	828
その他	3,131	3,050	3,151	100

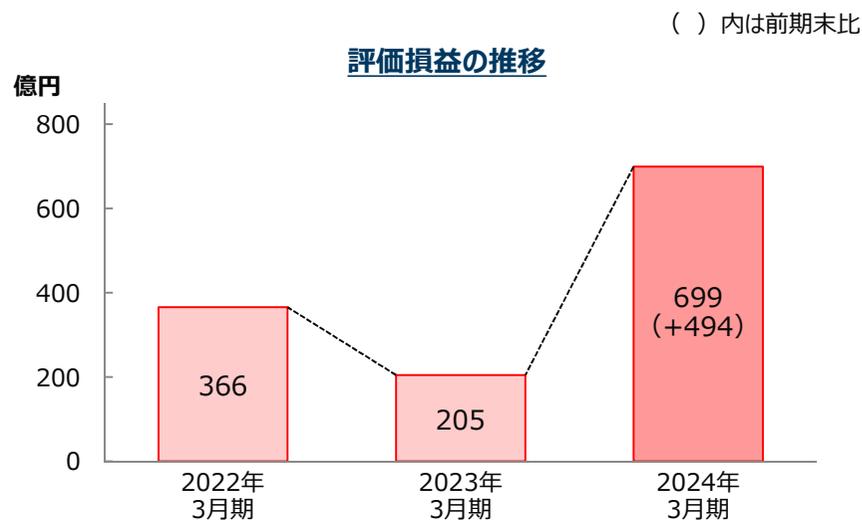


◆有価証券の評価損益

債券は減少しましたが、株式及びその他の証券の増加により、有価証券全体の評価損益は、前期末比494億円と大幅に増加して699億円となりました。

(単位：億円)

評価損益	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前期末比
有価証券合計	366	205	699	494
株式	564	549	994	445
債券	△101	△143	△162	△19
うち満期保有目的の債券	-	1	△3	△4
その他	△96	△200	△132	68



[連結・単体]経営の健全性

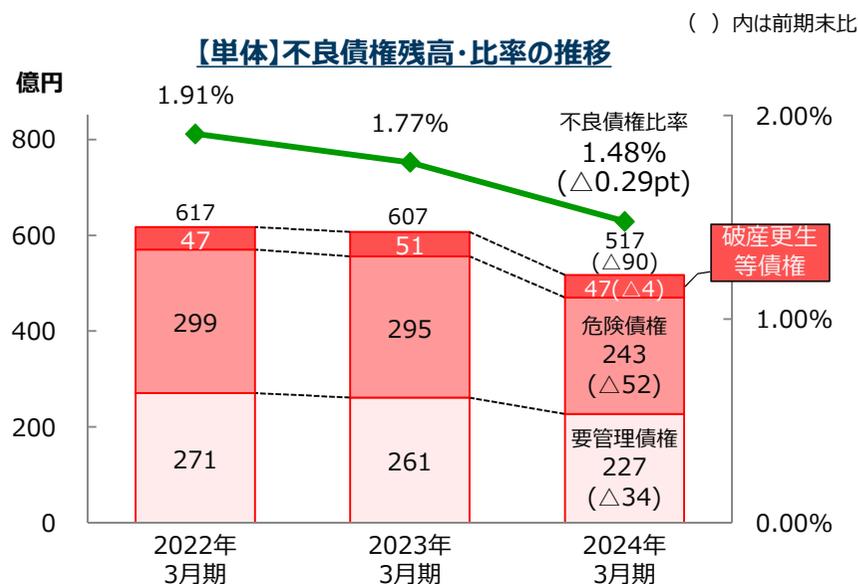
◆不良債権（金融再生法開示債権ベース）の状況

単体の不良債権残高は、いずれの債権区分においても減少したことで前期末比90億円減少し、517億円となりました。

不良債権比率は、前期末比0.29pt低下し、1.48%となりました。

(単位：億円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前期末比
不良債権	617	607	517	△90
破産更生等債権	47	51	47	△4
危険債権	299	295	243	△52
要管理債権	271	261	227	△34
不良債権比率	1.91%	1.77%	1.48%	△0.29pt



◆自己資本比率（連結）の状況

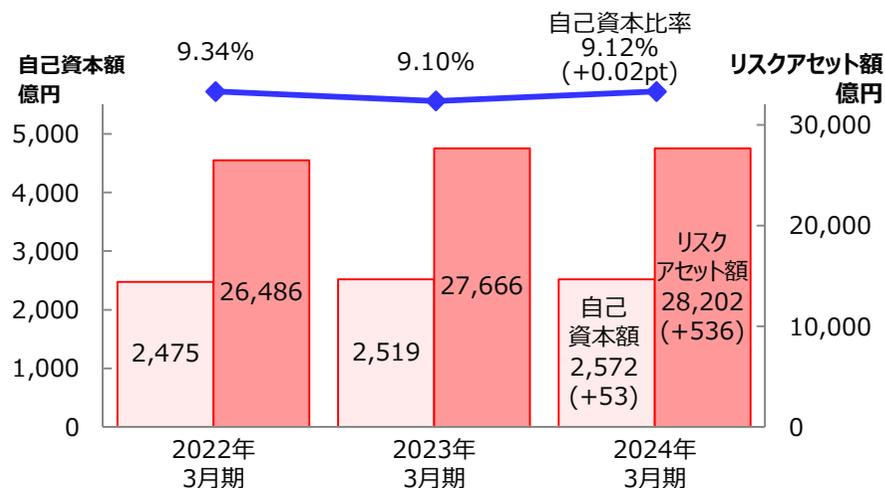
お客さまの資金需要に積極的にお応えしたことで、貸出金等の増加に伴いリスクアセット額が増加しましたが、自己資本額の増加により、前期末比で0.02pt上昇し、9.12%となりました。

(単位：億円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前期末比
自己資本比率	9.34%	9.10%	9.12%	0.02pt
自己資本額	2,475	2,519	2,572	53
リスクアセット額	26,486	27,666	28,202	536

【連結】自己資本比率と自己資本額・リスクアセット額の推移

() 内は前期末比



2025年3月期 通期業績予想及び株主還元

◆業績予想

連結・単体ともに増収増益の見通しです。

(単位：億円)

		2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期予想	前期比	
				増減額	増減率
連結	経常収益	821	830	+9	1.0%
	経常利益	145	155	+10	6.5%
	親会社株主に帰属する当期純利益	96	100	+4	3.7%
単体	経常収益	735	740	+5	0.6%
	経常利益	132	145	+13	9.2%
	当期純利益	88	95	+7	7.3%

◆株主還元

<株主還元方針>

株主の皆さまへの安定的な利益還元を配慮しつつ、内部留保の充実度合い、利益の状況及び経営環境等を総合的に考慮したうえで配当を実施することとしております。

[配当予想]

この株主還元方針のもと、2025年3月期の年間配当金を1株当たり100円（前期比10円増配）と予想しております。

(単位：円)

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
2024年3月期 (実績)	35	—	—
(予定)	—	55	90
2025年3月期 (予想)	50	50	100

[自己株式の取得及び消却]

株主の皆さまへの利益還元及び資本効率の向上を図るため、普通株式25万株（上限）、取得価額の総額5億円（上限）、取得期間を2024年6月17日～9月10日として自己株式を取得するとともに、その取得後に消却いたします。

長期ビジョン
2030

総合コンサルティング・グループの進化により、
地域のみならずウェルビーイングな社会を創造する

中期経営計画（2023年度～2025年度）

◆中期経営計画の全体像

名称	「創ろうイ・イ・ヨ♪」	各社の意味 お客様・地域から「百十四いいよ！」と喜んでいただけるような付加価値の高いサービスを提供していくことで、「地域のみならず」がウェルビーイングを実現できる「いい世の中」を創っていくという想いを込めています。
基本方針	長期ビジョンの第1フェーズとして、3つの成長エンジン（SX・HRX・DX）による変革を進め、総合コンサルティング・グループの進化に向けた取組みを加速する。	
重点戦略	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合コンサルティング・グループの進化 ■ 生産性の飛躍的向上 ■ 職員のウェルビーイング向上 ■ 持続可能な経営基盤の構築 	
戦略を支える成長エンジン	3つの変革の推進 -Transformation- SX [Sustainability] / HRX [Human Resources] / DX [Digital]	

◆中期経営計画の戦略体系図



重点戦略① 総合コンサルティング・グループの進化

I.法人のお客さまへの取組み

◆ベトナムにコンサルティング会社設立（2023年7月）

海外進出支援等、高度化するお客さまの多様なニーズに対し、これまで以上に専門性の高いサービスを提供すべく、グループ一丸となったコンサルティング体制を構築してまいります。

◆中小企業者の支援に係る連携協定を締結

中小企業者の持続的な事業運営及び地域経済の発展を図るため、香川県、県下の民間金融機関、政府関係金融機関、香川県信用保証協会との連携協定を締結しました。

II.個人のお客さまへの取組み

◆将来世代への金融教育を実践

香川県下の高等学校及び専門学校において、生徒・教職員を対象に金融教育授業を開催しました。



金融教育授業の様子①



金融教育授業の様子②

◆資産形成セミナーの開催

新NISA開始による資産形成の機運醸成に合わせて職域セミナーを開催しました。

重点戦略① 総合コンサルティング・グループの進化

Ⅲ. 地域経済活性化への取組み

◆ 四国まちづくり&おもてなしプランニングへの出資

地域の雇用創出・観光客増加・消費拡大を目的として、地元事業会社等と共同で「合同会社四国まちづくり&おもてなしプランニング」へ出資しました。同社はマンダリン・オリエンタル・ホテルグループと連携し、2027年夏に「マンダリン オリエンタル 瀬戸内」を開業予定です。



マンダリンオリエンタル瀬戸内 高松 (イメージ図)



マンダリンオリエンタル瀬戸内 直島 (イメージ図)

重点戦略② 職員のウェルビーイング向上

◆ 健康経営の強化

働く役職員とその家族が心身ともに健康であるために、以下の施策に取組みました。

- ・健診休暇の創設及び二次検査の受診勧奨
- ・出生サポート休暇、ファミリーサポート休暇の取得勧奨
- ・ウォーキングイベント等の実施

◆ 健康経営優良法人「ホワイト500」に認定

役職員の健康増進を目的に各種施策に取組んだ結果、「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）」において、四国の金融機関で唯一「ホワイト500」の認定を受けました。



2024

健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

重点戦略③ 生産性の飛躍的向上

お客さまの利便性向上を目的に、以下の施策に取組みました。

◆ 114バンキングアプリの機能拡充等

- ・114バンキングアプリにカードローン機能を追加しました。
- ・投資信託口座・NISA口座開設をスマートフォンからお申込みいただけるWebサービスを開始しました。

◆ 店頭タブレットの導入

届出書・申込書など、お客さまの書類の記入負担軽減と、当行の事務効率化・堅確化の両立ならびにペーパーレス化の実現を目的として「店頭タブレット」の導入を開始しました。

重点戦略④ 持続可能な経営基盤の構築

◆ カーボンニュートラルに向けた取組み

2023年11月に新築した高松東営業部では、建造物に「省エネ」「創エネ」「蓄エネ」「調エネ」を実現する関連設備を導入し、建物全体のエネルギー消費量を正味でゼロとする仕様とすることで、「ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）」の認証を取得しました。

この取組みが評価され、香川県より「かがわ脱炭素取組優秀賞」を受賞しました。



高松東営業部の外観



「創エネ」設備